
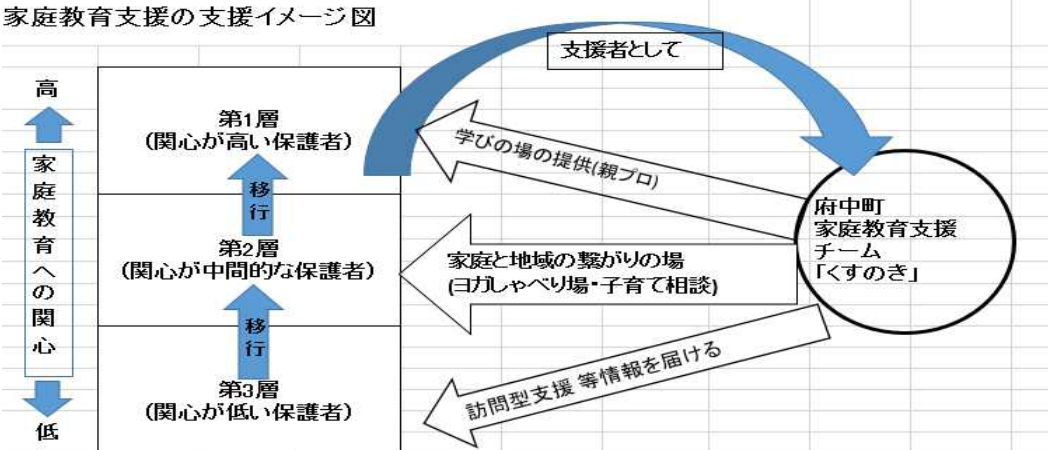




## 【家庭教育支援チーム】

<b>チーム名 (呼称)</b>	府中町家庭教育支援チーム (呼称:くすのき) URL: <a href="http://www2.town.fuchu.hiroshima.jp">http://www2.town.fuchu.hiroshima.jp</a>
<b>活動開始 年度</b>	平成24年度
<b>活動拠点</b>	安芸府中生涯学習センター くすのきプラザ
<b>活動範囲</b>	町内全域
<b>活動財源</b>	□文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) □文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) □厚生労働省事業(事業名 ) □地方単独事業として実施 ■特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 ■その他の支援により活動を実施 (イオングループイエローシートキャンペーン助成・公益財団法人マツダ財団助成金)
<b>組織体制</b>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> <p><u>コーディネーター 5人</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員1人 ・主任児童委員1人 ・社会教育委員1人</li> <li>・公民館運営審議員1人 ・元教員1人</li> </ul> <p><u>ファシリテーター 137人(コーディネーター5人を含む)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員2人 ・社会教育委員2人 ・民生委員 児童委員2人 ・学校支援地域本部コーディネーター3人</li> <li>・子育て支援センター保育士4人・放課後子供教室ボランティア10人・PTA役員15人・町職員35人 ・その他64人</li> </ul> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  </div> </div> <p>家庭教育支援の支援イメージ図</p> 

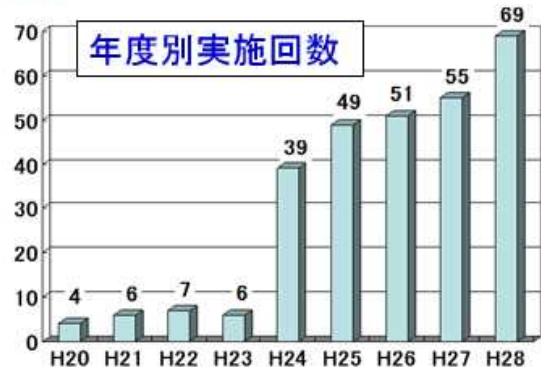
<b>具体的な活動内容</b>	<p> <input type="checkbox"/>講座型    <input type="checkbox"/>拠点型    <input type="checkbox"/>訪問型    <input checked="" type="checkbox"/>総合型    <input type="checkbox"/>その他(            ) </p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『『親の力』をまなびあう学習プログラム』(通称 親プロ)を活用した出前講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座実施機関の開拓</li> <li>・ファシリテーター(進行役)の養成・ステップアップ研修</li> <li>・地域課題を踏まえた独自教材の作成</li> </ul> </li> <li>2. コミュニティ・スクール導入校での「ヨガ・しゃべり場」</li> <li>3. 子育て相談(フリートーク)</li> <li>4. 不登校児童生徒の保護者の支援「カフェ くすのき」</li> <li>5. 託児サービス及び各種研修会の講師等</li> </ol>
<b>活動の成果</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『『親の力』をまなびあう学習プログラム』(通称 親プロ)を活用した出前講座</li> </ol> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="margin: 0 20px;"> <p>← 高校生対象</p> <p>産婦対象 →</p> </div>  </div>

・講座実施機関の開拓

・実施回数、受講者数 55回 872名 【平成27年度実績】  
69回 1,256名 【平成28年度実績】

・実施場所 【平成28年度実績】

保育園	27回
幼稚園	3回
小学校	15回
中学校	5回
放課後子供教室	3回
公民館	3回
子育て支援センター	4回
子育てサークル	4回
その他	5回



⇒小中学校との連携や各種団体等への働きかけ等により、年々、講座の実施回数及び受講者数ともに増加している。

・ファシリテーター(進行役)養成・ステップアップ研修

・ファシリテーター養成目標 110名  
・ファシリテーター養成総数 137名【平成29年度現在】

(内訳)

- ・教育委員・社会教育委員
- ・民生委員・児童委員
- ・学校支援地域本部コーディネーター
- ・子育て支援センター保育士
- ・放課後子ども教室ボランティア
- ・PTA本部役員
- ・自主サークル会員
- ・行政職員
- ・一般(公募)
- ・その他(県・他市町職員)



⇒各種委員・PTA との連携や各種団体等への働きかけ等により、平成24年当時の目標を上回ることができた。

・地域課題を踏まえた独自教材の開発

教材1 イヤーン!イヤーン!! (0~2歳の親を対象)

教材2 鬼は外~福は内!? (3~6歳の親を対象)

教材3 はやく、宿題やりなさい!!  
(小学校1~3年生の親を対象)

教材4 寛太くんは青春真っただ中!?  
(小学校高学年~中学生の親を対象)

教材5 ただ今 ゲームに夢中!!  
(小学校4~6年生の親を対象)

教材6 朝ごはんを食べよう!...レベル1と2  
(未就学児の親を対象)

教材7 「寝る子は育つ」ってホント!?  
(未就学児の親を対象)

親コミ「ちゃんとしてね!」で伝わってる?  
(未就学児の親を対象)



⇒実施後の振り返りや受講者からの意見を反映し、地域にとって重要なテーマの教材を生み出すことができている。

2. コミュニティ・スクール導入校での「ヨガ・しゃべり場」



⇒認知度が高まり、参加者が増えた。また、参加者からは「小学校へあがる不安が解消された」などの声が聞かれた。



ヨガ後、しゃべり場 (月1回)

3. 子育て相談(フリートーク)



南北の児童センターを訪問して子育て相談 (各月1回)

⇒認知度が高まり、参加者が増えた。また、参加者からは「ちょっとした心配ごとを聞いてもらえてうれしい」などの声が聞かれた。

#### 4. 不登校児童生徒の保護者の支援「カフェ くすのき」



平成29年11月から開始  
月1回、手芸・工作・カラーセラピー・アロマセラピー後、お茶を飲みながら話します。自然と自分の悩みや気にかかることを皆さんに話し、共感して聴いてもらったりしています。

⇒「子供が楽しみにしてくれており、親子で定期的に参加してくれるようになった」  
「子供が引きこもっていると、最初は親が出かけることに抵抗があったが、今は、月1回の楽しみになっている」との声があります。

#### 5. 託児サービス及び各種研修会の講師等



⇒託児サービスを行うことで講座等への参加者が増加した。また、各種研修会等の講師等を務めることで各種団体との連携が生まれ、メンバー自身の力量の向上につながっている。

<b>活動において苦勞した点や課題</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 孤立したり、講座等にも来ない等、本当に支援が必要な人に支援の情報等が届く方策</li> <li>2. 「親プロ」持続可能な方策</li> <li>3. 乳幼児や小学生の間だけでない、切れ目ない家庭教育支援の充実</li> </ol>
<b>今後の活動目標</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 孤立したり、講座等にも来ない等、本当に支援が必要な人に支援の情報等が届く方策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ITを活用した取り組み(SNS等の情報発進)</li> </ul> </li> <li>2. 「親プロ」持続可能な方策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題を踏まえた、独自教材作成の継続</li> <li>・ファシリテーターの養成と資質の向上</li> </ul> </li> <li>3. 乳幼児や小学生の間だけでない、切れ目ない家庭教育支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童生徒の保護者の断続的な支援として「くすのきカフェ」を実施</li> <li>・小中学生の不登校の保護者の支援から高校生、青少年の保護者に拡充</li> </ul> </li> </ol>
<b>問合せ先</b>	<p>(部署・氏名等)府中町教育委員会事務局社会教育課  (TEL) 082-286-3272 (E-mail) syakaikyoiikuka@town.fuchu.hiroshima.jp</p>